

## 都市平熱化シンポジウム “大阪をフィールドとするヒートアイランド対策研究”

空気調和・衛生工学会近畿支部では、平成 17・18 年度の 2 年間、関西電力(株)と大阪ガス(株)の支援を受け、都市平熱化委員会を設け、多くの委員の協力で「大阪をフィールドとするヒートアイランド(HI)対策技術に関する研究」に取り組んできました。委員会では、「平熱化技術体系」「平熱化技術データベース」「平熱化技術評価」「熱環境配慮街区デザイン」の 4WG を設け、HI 対策技術に関する広範な課題を検討しました。この度、シンポジウムを 2 回企画し、研究内容を報告するとともに、多くの方々と討論する機会を企画しました。

### その 1 「ヒートアイランドの実態と対策技術評価」

主催 : 空気調和・衛生工学会近畿支部 都市平熱化委員会

後援(予定): 日本建築学会近畿支部都市環境分科会、日本ヒートアイランド学会、大阪 HITEC

日時 : 7月25日(水) 13:00~17:00

会場 : 大阪管工事会館 2階大会議室 大阪市北区豊崎3丁目8番11号

地図 <http://kinki-shasej.org/>

参加費 : 無料

申込方法 : 行事名・開催日を明記のうえ、氏名・所属・参加人数を Email で事務局 (event@ue.see.eng.osaka-u.ac.jp)宛てにお知らせ下さい。締め切りは7月20日とし、定員(70名)に達し次第締め切らせて頂きます。

プログラム: 趣旨説明/水野稔

ヒートアイランド現象の実態と影響

- ・ 概要説明/森山正和(神戸大)
- ・ データベース・システム/田中貴宏(神戸大)
- ・ 航空機熱画像による実態把握/吉田篤正(大阪府大)
- ・ 上空気象データによる実態把握/竹林英樹(神戸大)
- ・ 神戸市における実態/宮崎ひろ志(関西大)
- ・ ヒートアイランドを考慮した地域類型 - 大阪平野を例として/鍋島美奈子(大阪市大)
- ・ ヒートアイランドによる各種影響評価/鳴海大典(大阪大)

ヒートアイランド対策技術

- ・ 概要説明/中尾正喜(大阪市大)
- ・ 断熱のない既存管路への排熱処理・回収/中尾正喜(前出)
- ・ 都市内帯水層への排熱処理・回収/古寺典彦(竹中工務店)
- ・ 大気熱負荷削減効果に関する原単位データの整備/鳴海大典(前出)
- ・ 対策技術データベース/西村伸也(大阪市大)

ヒートアイランド対策技術の性能評価手法

- ・ 重みつき熱負荷評価手法の提案/水野稔

討論

コーディネーター: 森山正和(前出) 中尾正喜(前出)

発表内容・発表者は変更する可能性があります

### その 2 「大阪のヒートアイランドを考える」～技術の普及と御堂筋での評価～

主催 : 空気調和・衛生工学会近畿支部 都市平熱化委員会

後援(予定): 御堂筋まちづくりネットワーク

日時 : 8月3日(金) 13:30~17:00

会場 : 大阪市中央公会堂 大阪市北区中之島1丁目1番27号

地図 [http://www.city.osaka.jp/kyouiku/sisetu/establish02\\_10.html](http://www.city.osaka.jp/kyouiku/sisetu/establish02_10.html)

参加費 : 無料

申込方法 : 行事名・開催日を明記のうえ、氏名・所属・参加人数を Email で事務局 (event@ue.see.eng.osaka-u.ac.jp)宛てにお知らせ下さい。締め切りは7月20日とし、定員(70名)に達し次第締め切らせて頂きます。

プログラム : 趣旨説明 / 水野稔

対策技術の体系整理と対策推進に向けて

- ・ 対策技術体系化の試み / 中尾正喜 (大阪市大)
- ・ 対策技術の体系の概要 / 西村伸也 (大阪市大)
- ・ 対策技術の評価方法と評価結果 / 池澤広和 (日建設計)
- ・ 政策目標と対策推進について / 鳴海大典 (大阪大)

熱環境配慮街区デザイン

- ・ 熱環境配慮街区デザイン研究活動の概要 / 吉田治典 (京都大)
- ・ 御堂筋をとりまくまちづくりの動向と将来像 / 岸田文夫 (竹中工務店)
- ・ 御堂筋の道路空間、沿道空間の再編の提案 / 西田康隆 (日建設計)
- ・ まちづくり提案の環境改善効果
  - 1) 放射環境から / 西岡正稔 (大阪市大)
  - 2) 温熱環境と風環境から / 近本智行 (立命大)
  - 3) ミスト散布の効果 / 鳴海大典 (前出)

パネルディスカッション・討論

コーディネーター : 吉田治典 (前出)

コメンテーター : 吉田篤正 (大阪府大)、門重学 (大林組)、ほか調整中  
発表内容・発表者は変更する可能性があります